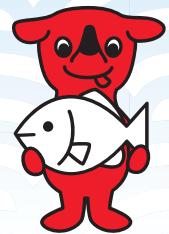


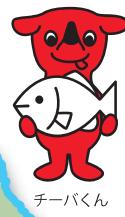
千葉県の水産加工品 パンフレット



千葉県

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

千葉県水産加工業協同組合連合会 千葉県漁業協同組合連合会 千葉県内水面漁業協同組合連合会



CHIBAおさかなMAP



目次

銚子丸振水産加工業協同組合	4
全銚子市水産加工業協同組合	6
銚子東浜水産加工業協同組合	8
銚子丸中水産加工業協同組合	8
旭水産加工業協同組合	9
九十九里町水産加工業協同組合	10
大原水産加工業協同組合	12
千倉水産加工業協同組合	14
天津水産加工業協同組合	16
沿海地区漁業協同組合	18
千葉県漁業協同組合連合会	20
内水面漁業協同組合	22
サバ関連商品	23
千葉ブランド水産物	24
ファストフライシュー	26
6次産業化	30
	31

魚の栄養

魚の栄養とその働き

①タンパク質

体の肉や血などをを作る栄養素で、体内で約20種類のアミノ酸に変化します。魚には体内で作れない必須アミノ酸8種類がバランス良く、多量に含まれているため、良質なタンパク質と言われています。

働き
身体のいろいろな組織の構成
体内の余分な塩分の排除

働き
主な含有魚介類
カツオ、サバ、サンマ、ブリ、ノリなど。

②カルシウム

カルシウムは鉄、リン、亜鉛などとともに海水にも含まれている無機質で、ミネラルと呼ばれています。骨や歯の組織を作る栄養素です。この他にも血液の弱アルカリ化、心筋の収縮や神経の興奮を抑制する作用等があり、ビタミンDを含む食品と取り合わせると吸収効果等が向上します。

働き
主な含有魚介類
小魚類、アジ、アナゴ、イワシ、ノリなど。

③ビタミン

体の機能を調節する栄養素です。種類はA、B群（B₁、B₂など）、D、Eなどと多く、各々の役割はとても大切です。

働き
ビタミンA：皮膚や目、口腔、消化管、気管などの粘膜維持
ビタミンB₁：知覚機能の維持、脚気の予防
ビタミンB₂：体の発育
ビタミンB₃：皮膚炎、胃腸疾患、不眠や無気力などの神経疾患等の予防
ビタミンB₆：皮膚炎症の予防
ビタミンB₁₂：悪性貧血、不妊症の予防
ビタミンC：カルシウム、リンの吸収促進
ビタミンE：老化現象の進行抑制、生体膜の維持、生殖機能を維持

働き
主な含有魚介類
海藻類や、魚の内臓部分に多く含まれる。

④タウリン

アミドスルホン酸の一一種で、タンパク質の構成成分ではなく、遊離した状態で人間の心臓、脾臓、肺、脳、骨髄、母乳などに広く分布しています。

働き
主な含有魚介類
イカ、タコ、貝類及びノリ、魚の血合肉など。

⑤EPA

エイコサペンタエン酸

畜産物などの動物性脂肪や、菜種油などの植物性脂肪にない魚特有の脂肪酸です。不飽和結合という炭素同士のつながり方が多いことから、高度不飽和脂肪酸と呼ばれます。アザラシ、クジラ、魚を食べているグリーンランドのエスキモーに動脈硬化性の病気が少なく、一方畜肉を食べている欧米人にこの病気が多いことから、その健康性機能が注目されるようになりました。

働き
血栓の予防
コレステロールの低下
中性脂肪の低下

働き
血小板変形能の増加
ガン細胞の増殖抑制

働き
主な含有魚介類
イワシ、ブリ、サバ、サンマ等の「背の青い魚」。

⑥DHA

ドコサヘキサエン酸

EPAと同様に魚特有の高度不飽和脂肪酸のひとつです。EPAとよく似た性質を持つものですが、体内での有効性においては特に脳細胞まで入ることができ、脳や神経系にも重要な成分と考えられています。効能として、EPAの働きを併せ持つほか、脳細胞を活性化する働きにより記憶力、学習能力の向上やこれに伴う老化の防止、血管病である動脈硬化等の防止があげられます。

働き
主な含有魚介類
アレルギーの改善
イワシ、ブリ、サバ、サンマ等の「背の青い魚」。